

令和7年度 事業計画書



社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

目 次

I 基本方針		1
II 事業体系図		2
III 重点事業		3
IV 実施計画		
< 1 > 法人運営		4
< 2 > 地域福祉推進事業		6
①支え合える人をつくる	...	6
②みんなでつながるネットワークをつくる	...	10
③誰も取り残さない支援体制をつくる	...	16
< 3 > 在宅福祉サービス事業		23
< 4 > 施設管理 ・ その他		25

I 基本方針

わが国では、これまで社会環境や経済情勢が大きく変化する中で、社会保障や社会福祉に関する諸制度が見直されてきました。社会福祉協議会の根幹である「新・社会福祉協議会基本要項」は、1992年の制定から約30年が経過し、2025年（令和7年）に「社会福祉協議会基本要項2025」に改められます。改正基本要項では、社会福祉協議会の使命として、住民主体の理念に立ち、「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を掲げ、市町村社協には、地域の関係者の参加と連携による住民ニーズの把握、多様な主体による福祉活動の推進等、12項目の機能が求められています。

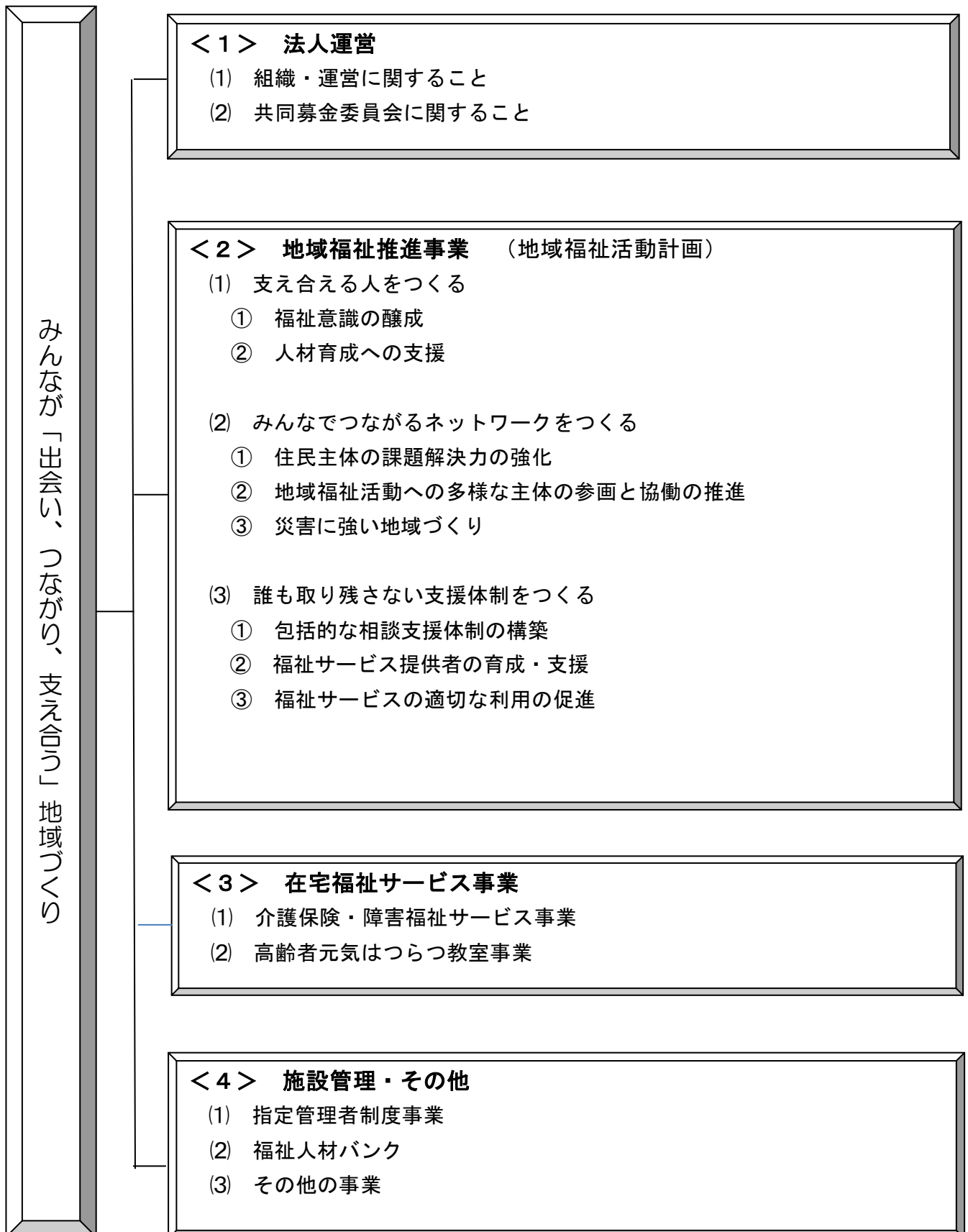
また、全国社会福祉協議では、2020年（令和2年）に策定した「全社協福祉ビジョン2020」において、国が示した「地域共生社会」及び国連が定めた目標である「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」（持続可能な開発目標（SDGs））の考え方を包含し社協の使命の実現を目指しています。

浜松市社会福祉協議会（以下「本会」という。）としては、社会福祉協議会の使命の達成並びにビジョンの実現に向け、現地域福祉活動計画が2年目を迎える本年、重点事業として位置付けた「地域を基盤としたコミュニティソーシャルワークの推進」と「自分らしく生き続けられるための権利擁護の推進」について、改正基本要項に示されているように、様々な地域の関係者との連携・協働という観点を大切に積極的に展開していきます。

また、事業を円滑に進め、地域から信頼される社協となるように、職員個々のスキルアップ等の人材育成に努め、組織力の底上げを図っていきます。

さらには、令和6年1月1日に発生した能登半島地震におきましては、社会福祉協議会のネットワークにより、多くの本会職員を被災地の複数の災害ボランティアセンターに派遣し、多くの貴重な体験と知見を得る機会となりました。本地域におきましては、南海トラフ巨大地震が危惧されています。このたびの貴重な経験を、被災から復興までの道しるべとするよう、災害関連業務に取り組んでいきます。

Ⅱ 事業体系図



Ⅲ 重点事業（第5次地域福祉活動計画 重点事業）

(1) 地域を基盤としたコミュニティソーシャルワークの推進

本会では、これまでコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を核とした、地域の福祉課題の解決に向けて、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）を要とした小地域福祉活動の支援に取り組んできました。

しかし、近年の地域の状況は、少子高齢化の一層の進行、社会からの孤立や複合的で複雑な課題を抱える世帯の顕在化等、緊急に支援が必要な人の増加や地域住民同士の希薄化が進んでいます。

このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」、「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会「地域共生社会の実現」を目指しています。

本会としては、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）をはじめ様々な専門知識を持った職員が連携して、地域の福祉課題に対応するとともに、地域コミュニティの強化を図っていきます。

また、地域住民にも地域生活課題に目を向け、地域社会を支えていただく必要があります。地域住民に地域生活課題を「我が事」として受けとめ、地域社会を支える一員となってもらうため、社会福祉協議会や社会福祉法人は、ボランティアをはじめ多様な参加の機会を提供していきます。

時として地域では不安や偏見による排除等が起こります。そうしたときに、専門職が適切に関わり、正しい知識や共感を促していく必要があります。また、地域住民自身が福祉について福祉組織・関係者とともに学び合う機会も重要です。

さらに、地域住民が福祉現場において主体的、積極的に活動するために、福祉組織・関係者のマネジメント能力を高めていくことも必要です。

(2) 自分らしく暮らし続けるための権利擁護の推進

浜松市の高齢化率が年々増加することに併せて認知症高齢者も増加しています。これに加えて、障がい者（知的・精神）が個人の尊厳と意思を尊重した社会参加と、安心・安全に暮らすための適切な福祉サービスを利用できるよう社会全体で支援していくことが求められており、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の権利擁護支援を必要とする人は今後ますます増加することが見込まれます。

本会においても、より一層の権利擁護支援を進めるための体制整備が必要であることから、関係機関及び行政機関と連携・協力しながら事業の推進をしていきます。

IV 実施計画

< 1 > 法人運営

地域をとりまく様々な生活課題・地域課題を解決し、地域福祉の推進を目指す機関として、人材を育成することが急務です。そのためにも、各職員の階層に沿った研修を実施し、スキルアップを図ります。各職員間で横の連携を持たせることで、業務に対し柔軟に対応できる人材を育て上げるように努めます。

また、福祉専門分野だけでなく、行政をはじめ他法人間との連携・協働をすることで、俯瞰的に物事を考えることができる職員像を目指し、本会組織の基盤を強化するとともに地域福祉活動を牽引する組織としての充実を図ります。

1 組織・運営に関すること

《主な事業》

- (1) 正副会長会議の開催
- (2) 理事会の開催 [4回]
評議員会の開催 [3回]
- (3) 浜松市社会福祉大会の開催 [1回]
 - ① 社会福祉事業功績者の表彰等
 - ② 地域福祉活動者の発表等
- (4) 職員研修の充実
 - ① 内部研修による人材育成
 - ② 外部研修参加による人材育成
 - ③ 法人間連携による人材育成
- (5) 事務事業評価の実施
- (6) 自主財源の確保と特別・賛助会員の加入促進
- (7) 民生委員児童委員協議会との連携
- (8) 社会福祉施設協議会との連携
- (9) 資格取得助成制度の利用促進

新10) 関東甲信越静岡ブロック都県・指定都市社会福祉協議会 常務理事・事務局長会議幹事社協

新11) 関東甲信越静岡ブロック都県指定都市社会福祉協議会
災害時の相互支援に関する協定に基づく関東 B ブロック幹事社協

2 共同募金委員会に関すること

静岡県共同募金会の下部組織である浜松市共同募金委員会の事務局を担い、法律に基づき地域福祉の推進を図るための募金活動として、自治会・町内会をはじめ市民から広く募金への協力をいただくとともに、民生委員・児童委員を通じ企業や事業所等に対し法人募金の協力をお願いしていきます。

また、募金の目的や使途等について市民に理解していただくよう啓発活動に努めます。

《主な事業》

- (1) 浜松市共同募金運営委員会の開催 [2回]
- (2) 静岡県共同募金会事業への協力、参加
[災害による義援金の取扱い等]
- (3) 各種募金運動や街頭募金の実施
[自治会、民生委員・児童委員、ボランティア等の協力を得て実施]

< 2 > 地域福祉推進事業（地域福祉活動計画）

① 支え合える人をつくる

1 福祉意識の醸成

《主な事業》

- (1) 社協だよりの発行 [年4回・322,500部/回]
全戸配布（6月5日・9月5日・12月5日・3月5日）
- (2) ホームページ・SNSの運営と管理 [随時更新]
ホームページによる広報活動（目標数値 アクセス数：44,600）
SNSによる広報活動（目標数値 フォロワー数：1,160）

(3) 地域福祉啓発事業の開催等

① 本会の主催事業

地区センター	事業名	会場	開催時期	回数(回)	人数(人)	内容
浜北	浜北ふれあい広場	サーラグリーンアリーナ（浜北総合体育館）	6月	1	9,500	福祉団体の活動紹介、チャリティーバザー、ステージ発表、障がい者スポーツ体験、模擬店等

② 参画事業

地区センター	事業名	会場	開催時期	回数(回)	内容
浜松	福祉啓発事業	協働センター他	随時	年3回以上	共同募金活動、地域福祉・ボランティア活動の啓発
西	福祉啓発事業	浜名湖うなぎまつり、協働センター等	随時	年2回以上	本会事業の啓発や福祉体験、共同募金のPR
北	ほそえふれあいフェスティバル	みをつくし文化センター	10月	1	本会事業の啓発や福祉体験、共同募金のPR
	三ヶ日ふれあいフェスタ	三ヶ日総合福祉センター	10月	1	本会事業の啓発や福祉体験、共同募金のPR
	はままつ北フェス	都田総合公園	3月	1	本会事業の啓発や福祉体験、共同募金のPR
天竜	福祉啓発事業	区内各所	11月	6	本会事業の啓発や福祉体験、共同募金のPR等

(4) 福祉教育連絡会の開催

地区 センター	開催 時期	回数 (回)	人数 (人)	内容
浜松	8月	1	20	情報交換、意見交換等
西	7月	1	50	地域事例発表、意見交換等
北	1月	1	30	当該年度実践活動報告、次年度に向けて
浜北	9月	1	70	福祉教育講座、情報交換等
天竜	8月	1	19	福祉教育に関する情報交換等

(5) 福祉教育出前講座の実施や福祉体験用具等の貸出

2 人材育成への支援

《主な事業》

(1) 夏休みチャレンジボランティアの開催

[参加人数]

(単位：人)

地区 センター	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	実績
浜松	65	60	53
西	60	35	75
北	100	60	108
浜北	80	80	57
天竜	20	10	10
合計	325	245	303

(2) ボランティアセミナーの開催

地区 センター	開催 時期	回数 (回)	人数 (人)	内容
浜松	7～9月	1	60	社会人を対象としたボランティアに関する入門講座
西	1月	1	24	民生委員OBを対象とした新規地域福祉サポーターを養成するための講座
北	7～9月	1	30	ボランティア活動に興味がある方を対象としたマジック体験と基調講演
浜北	7～8月	3	60	ボランティアに興味のある方を対象としたレクリエーションボランティア養成講座
天竜	6月	1	20	「ボッチャ」入門講座
	10月	3	15	おもちゃのお医者さん養成講座

(3) ボランティア連絡会等への支援

- ① 浜松市ボランティア連絡協議会の運営支援
- ② ボランティア連絡協議会の運営支援（浜松・北・浜北）

(4) ボランティアセンター運営事業

- ① 浜松市ボランティアセンターの運営
- ② ボランティア保険加入受付
- ③ ボランティア登録・募集情報のホームページへの掲載
- ④ ボランティアバンク登録システムの構築
- ⑤ ボランティアバンクの登録

[登録団体会員人数]

(単位：人)

地区 センター	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
浜松	10,100	10,100	10,000
西	970	340	950
北	2,800	2,800	2,500
浜北	1,500	1,480	1,459
天竜	1,350	1,450	1,310
合計	16,720	16,170	16,219

⑥ ボランティア相談

[延べ相談件数]

(単位：件)

地区 センター等	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
地域支援課	200	180	190
浜松	110	110	90
西	240	60	220
北	250	240	250
浜北	230	230	210
天竜	280	300	250
合計	1,310	1,120	1,210

(5) ささえあいポイント事業（市受託事業）

[累計登録者数]

(単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
4,400	4,300	4,300

- ① 登録研修会の開催 [8回]
- ② オンライン研修会の開催 [随時]
- ③ ボランティア活動に関する相談受付・マッチング

④ ボランティア活動者の交流会研修会の開催 [3回]

会場	開催 時期	回数 (回)	定員 (人)	内容
浜北文化センター	8 月	1	100	講演会、活動者同士の交流
みをつくし文化センター	9 月	1	100	
福祉交流センター	10 月	1	100	

② みんなでつながるネットワークをつくる

1 住民主体の課題解決力の強化

《主な事業》

(1) 地区社協補助事業

[助成内容]

地区社協基盤整備事業、地区社協活動推進事業、サロン活動支援事業、
地域たすけあい支援事業 [57 地区]

(内訳：中央区 36 地区、浜名区 11 地区、天竜区 10 地区)

(2) 地区社協へヒアリング調査の実施

対象	開催時期	内容
地区社協 (全 56 地区)	7 月～12 月	29 地区社協へのヒアリング調査の実施 (27 地区社協ヒアリングは令和 6 年度実施済み)

(3) 地区社協連絡会等支援事業

地区社協連絡会及び研修会の開催

地区 センター	回数 (回)	内容等
浜松	9	補助金説明会、定期連絡会、地区社協活動情報交換等
西	3	補助金説明会、地区社協活動情報交換、セミナー等
北	3	補助金説明会、地区社協活動情報交換、セミナー等
浜北	3	補助金説明会、地区社協活動情報交換・交流会等
天竜	5	補助金説明会、地区社協情報交換、勉強会等

(4) 地区社協人材育成事業

地区社協人材育成事業（各種講座、研修会等）の開催

地区センター	事業名	開催時期	回数(回)	人数(人)	内容
浜松	地区社協協働講座	5～2月	3	90	地域ごとの人材育成・ボランティア講座
	テーマ型地区社協人材育成講座	6～10月	4	80	サロン、家事支援活動者、PR活動に関する講座
	地区社協合同フェア	1月	1	50	地区社協活動者発掘のための情報発信
西	生活支援ボランティアセミナー	10月	1	30	生活支援に関するセミナー
	サロンボランティア交流会	6月	1	100	情報交換、情報共有
	地域担い手講座	随時	8	240	地区社協と協働した地域福祉講座
北	地域福祉推進セミナー	7月	1	100	講演会
	地域で健康増進講座	6～8月	3	30	地域福祉活動を継続するための健康講座
	じいじ・ばあばとおもちゃを作ろう	7・8月	2	40	多世代交流・人材育成講座
浜北	サロンボランティア研修会	8・9月	2	120	レクリエーション講座
	地域福祉人材育成セミナー	10月	1	60	地域福祉活動に関する講座
天竜	小地域活動者養成講座	随時	4	55	レクリエーション講座等
	サロン活動者の茶話会	随時	5	50	情報交換、情報共有
	配食サービス人材育成	随時	3	53	活動者の育成

(5) 福祉団体助成事業

- ① 広域福祉団体助成事業 [8団体]
- ② ボランティア、福祉団体助成事業 [65団体]
- ③ 左口福祉基金助成事業（春野地区限定）
- ④ 子ども食堂助成事業（立ち上げ支援） [10団体]

(6) ふれあい交流会等開催事業

地区 センター	開催時期	回数 (回)	人数 (人)	内容
浜松	7・10月	2	60	障がいのある人や多様な人たちの交流会
西	11月	1	100	就労施設等の利用者とボッチャ等を通して地域の方々との交流会
北	6月	1	150	障がいのある方とその家族、民生委員児童委員、学生ボランティア、福祉関係機関等を対象としたダンス、軽スポーツでの交流
浜北	10月	1	30	地域住民を対象とした障がい理解に関する講座・交流活動
天竜	年間	15	65	子育て親子のあそび場づくりリトミック体験等
	7～12月	6	120	小学生を対象にした工作や宿題、ボードゲームを通じた交流活動
	7・12月	2	40	障がいのある人たちの交流会

2 地域福祉活動への多様な主体の参画と協働の推進

(1) 生活支援コーディネート事業 第1層（市受託事業）

- ① 第1層の協議体の運営支援 [協議体 3回]
- ② コミュニティワーク研修（旧：CSW・SC 合同研修）の開催

会場	開催時期	定員(人)	内容
福祉交流センター	7～1月 (2回)	30	生活支援コーディネート業務従事者を対象にスキルアップを図る。

新③ ファシリテーション研修の開催

会場	開催時期	定員(人)	内容
福祉交流センター	4～9月 (2回)	30	協議体運営等に必要なファシリテーション技法を学ぶ。

④ 生活支援体制整備事業研修会の開催

会場	開催時期	定員(人)	内容
福祉交流センター	3月	60	生活支援体制整備事業についてCSWと地域包括支援センター職員の合同研修を実施。

⑤ 生活支援ボランティア養成講座の開催 [4圏域]

会場	開催時期	定員(人)	内容
各協働センター等	9～3月	54	高齢者を中心とした地域の生活支援活動への参加に必要な知識や技術についての講座

⑥ 住民主体による生活支援サービスの相談・支援

⑦ 関係機関との連携

(2) 地域たすけあい支援事業

協力員の福祉サービス総合補償の加入（単位：人）

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
16,546	16,261	15,042

(3) CSR相談

[相談企業等の件数]（ ）内はマッチング件数（単位：件）

地区 センター等	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
地域支援課	65（10）	65（40）	55（8）
浜松	10（10）	7（7）	10（8）
西	5（5）	5（5）	5（2）
北	18（18）	17（15）	18（16）
浜北	5（5）	4（4）	5（5）
天竜	1（1）	1（1）	1（2）
合計	104（49）	99（72）	94（41）

3 災害に強い地域づくり

《主な事業》

(1) 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

会場	開催時期	定員（人）	内容
福祉交流センター	6月	30	3日間 ① 市、市社協における災害時の取組み ② 災害ボランティアコーディネーターの役割 ③ 避難所運営ゲーム（HUG）

(2) 災害ボランティアコーディネーター養成講座フォローアップ講座の開催

会場	開催時期	定員（人）	内容
福祉交流センター	9月	100	災害ボランティアセンター マッチングシミュレーション

(3) 災害ボランティア研修会等の開催

地区 センター	開催時期	回数 (回)	定員 (人)	内容
浜松	5～2月	3	60	地域防災講座（災害関連ワークショップ等）
	11～12月	1	30	災害現場で活かせるノウハウや知識を学ぶ災害ボランティア講座
西	10月	1	50	防災・減災に関する講演会
北	4月	1	200	親子防災体験フェスタ（体験型のスタンプラリー）
浜北	12月	1	30	防災・減災セミナー
天竜	7月	1	50	防災・減災に関する講演会

(4) 災害を想定した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等の実施

地区 センター他	事業名	開催 時期	回数 (回)	内容
地域支援課	災害ボランティアセンター 全体立上訓練	2月	1	災害ボランティアセンター 運営マニュアルに基づく立 上、運営訓練
西	災害ボランティアセンター 合同訓練	11月	1	活動実施に必要な知識 技術に関する訓練
浜北	災害ボランティアセンター 立上訓練	7月	1	立上げ・運営訓練
天竜	災害ボランティアに係る訓練	10月	1	活動実施に必要な知識 技術に関する訓練

(5) 三遠南信災害ボランティア交流学习会への参加等広域連携の強化

会場	開催時期	内容
湖西市内	9月	情報交換会等

(6) 災害ボランティアコーディネーター連絡会等の開催

地区 センター他	名称	開催 時期	回数 (回)	内容
地域支援課	浜松市 災害ボランティア連絡会	毎月	12	地区単位の情報共有、防災活動に関する企画等
浜松	中災害ボランティア連絡会	隔月	6	地区の情報共有、防災活動に関する企画等
	東災害ボランティア連絡会	毎月	12	
	南災害ボランティア連絡会	隔月	6	
西	西災害ボランティア連絡会	隔月	6	
北	北災害ボランティア コーディネーター連絡会	毎月	12	
浜北 天竜	浜北・天竜災害ボランティア コーディネーター連絡会	毎月	12	

(7) 災害ボランティア等に関する出前講座の実施

(8) 災害ボランティア活動用資機材整備点検事業

社会福祉法人、自治会、災害ボランティアコーディネーター等と連携し、配備機材の点検を行います。

担当	設置場所	開催時期	回数 (回)
旧中区	まつのき保育園	7 月	1
	光音寮	10 月	1
旧東区	さぎの宮寮	7 月	1
	一空園	10 月	1
旧西区	三和会 宇布見の里	11 月	1
	山崎園	11 月	1
旧南区	なごみの家	7 月	1
	清明寮	10 月	1
旧北区	奥山老人ホーム	3 ヶ月毎	4
	ケアセンターしあわせ	毎月	12
旧浜北区	子育てセンターかきのみ	11 月	1
	みどりの樹	11 月	1
天竜区	秋葉の苑	10 月	1
	子育てセンターやまびこ	10 月	1

③誰も取り残さない支援体制をつくる

1 包括的な相談支援体制の構築

《主な事業》

(1) 浜松市コミュニティソーシャルワーカー事業（市受託事業）

① コミュニティソーシャルワーカーの配置（23人）

地区センター他	圏域	配置人数	令和6年度 実績（リーダー）
浜松地区	元浜、板屋、鴨江、 佐鳴台、和合、高丘、 三方原（三方原）	7	4
	芳川、三和、新津	3	2
東事務所	ありたま、さぎの宮、あんま	3	3（1）
西地区	雄踏、大平台、和地	3	2
北地区	三方原サテライト（都田、新都田） 細江	<u>2※</u>	2
浜北地区	北浜、しんぱら、於呂	3	3（1）
天竜	天竜、北遠中央	2	2
合計		23	18（2）

〆 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と第2層生活支援コーディネーター

（第2層SC）の機能を統合し、CSWを地域包括支援センター圏域ごとに配置。

〆 各所属にスーパーバイザーを配置。

※ 北地区の三方原サテライト（都田、新都田）については、圏域サテライトに対応するため、担当者を1名配置。

② 個別支援

生活に困りごとを抱えている人や世帯の相談を受け、解決方法を一緒に考えます。

[新規相談件数]

（単位：件）

担当地区	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
旧中区	592	428	564
旧東区	140	143	128
旧西区	77	103	70
旧南区	207	130	189
旧北区	86	143	79
旧浜北区	136	195	124
天竜区	52	107	48
合計	1,290	1,249	1,202

③ 地域支援

福祉の専門家の視点から地域住民による支え合い活動を支援します。

(単位：件)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
7,500	3,936	7,416

④ 仕組みづくり、ネットワークづくり

関係機関と連携して、現状の制度では対応しきれない課題に対する、新たな仕組みづくりに取り組みます。

ア 地域における見守り支え合いのネットワークづくり

イ 企業、団体等とのネットワークづくり

ウ 地域ニーズ、課題解決のための仕組みづくり

エ 地区社協未設置地区への働きかけ（中央区：駅南地区、県居地区）

(2) コミュニティソーシャルワーカー支援体制整備事業

① 地区個別支援検討会議（旧：区情報交換会） [旧7区×3回]

② 圏域地域支援検討会議（旧：地域支援検討会議） [各圏域×3回]

③ 協議体会議 [各圏域 3回程度開催]

④ 地域リーダー会議 [毎月1回]

⑤ 担当者会議開催 [年1回]

⑥ 現場研修報告会 [年1回]

⑦ 研修報告会 [年2回]

⑧ 重層的支援体制整備事業研修会の開催 [3回]

会場	開催時期	定員	内容
会場（未定）	11月～2月	各50人	【全エリア共通】 制度説明「重層的支援体制整備事業について」 要点説明 模擬重層的支援会議

⑨ 重層的支援体制整備事業実施に向けた検討会の開催 [12回]

⑩ 各種研修会への参加

(3) 資金貸付事業

① くらしの資金貸付事業

[貸付件数]

(単位：件)

地区センター等	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
浜松	230	170	220
東事務所	45	40	45
西	10	25	5
北	25	30	20
浜北	5	8	5
天竜	5	8	4
合計	320	281	299

② 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

[資金別 進達件数]

(単位：件)

資金の種類	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
福祉資金（福祉費）	10	10	10
教育支援資金	25	50	25
総合支援資金	3	3	3
臨時特例つなぎ資金	0	0	0
緊急小口資金	80	70	80
不動産担保型生活福祉資金	2	0	2
合計	120	133	120

③ 債権管理事務事業（県社会福祉協議会受託事業）

ア 生活福祉資金特例貸付者への相談やフォローアップ支援

イ フードバンク事業（NPO 法人フードバンクふじのくにと連携）

[実施件数]

(単位：件)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
235	200	235

ウ 関係機関連絡会の開催[2回]

浜松市、浜松市生活自立支援センター「つながり」等の生活困窮者支援機関との連絡会の実施

会場	開催時期	内容
福祉交流センター他	9・2月	生活困窮に関する情報交換・課題検討

2 福祉サービス提供者の育成・支援

《主な事業》

(1) 子どもの貧困対策コーディネーター配置事業（市受託事業）

① 連絡会の開催の開催 [4回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	2月	市全域の子ども食堂連絡会の開催（1回） ・事例報告等による活動ノウハウや課題の共有
行政センター他	8月・11月	旧区単位の活動者情報交換会の開催（3回） ・地域で活動している支援団体同士の情報交換

② 各種会議等への参加

③ 市内学習支援教室に参加する中学3年生の模試の受験とりまとめ及び申込に係る事務

(2) 浜松市生活支援居場所事業（旧学習支援事業）の実施（市受託事業）

① 生活支援居場所事業の実施 [市内5会場]

地区名	会場	回数 (回)	実施日	実施時間
萩丘	北部協働センター	44	毎週水曜日	午後6時30分～8時30分
入野	入野協働センター	45	毎週木曜日	午後6時30分～8時30分
白脇	白脇協働センター	45	毎週水曜日	午後6時30分～8時30分
細江	みをつくし文化センター	44	毎週木曜日	午後6時30分～8時30分
三方原	三方原協働センター	46	毎週金曜日	午後6時30分～8時30分

② 特別勉強会の開催 [1回]

③ 模試受験支援の実施 [2回]

④ 英検取得支援

⑤ その他レクリエーションの実施

(3) ホームレス巡回相談事業（市受託事業）

旧西区、旧南区に起居するホームレスに対する月1回の巡回相談及び支援

(4) 歳末たすけあい事業

① 生活困窮世帯への援護金の贈呈件数（単位：件）

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	実績
1,500	1,500	1,372

② 生活困窮世帯の新入学児童、生徒への祝金の贈呈件数（単位：件）

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	実績
250	250	151

- ③ 地区社協歳末福祉事業への助成金の交付 [57 地区]
 (内訳：中央区 36 地区、浜名区 11 地区、天竜区 10 地区)
- ④ 子ども食堂助成事業の実施 [20 団体]

(5) 福祉なんでも相談事業

[延べ相談件数]

(単位：件)

地区	令和 7 年度	令和 6 年度	
センター等	計画	計画	見込
地域支援課	600	250	600
浜松	350	100	320
西	50	100	40
北	410	350	400
浜北	400	350	400
天竜	420	520	420
合計	2, 230	1, 670	2, 180

3 福祉サービスの適切な利用の促進

《主な事業》

(1) 日常生活自立支援事業

[相談件数]

(単位：件)

令和 7 年度	令和 6 年度	
計画	計画	見込
7, 600	6, 700	7, 500

[契約締結件数]

(単位：件)

令和 7 年度	令和 6 年度	
計画	計画	見込
70	65	55

[延べ利用者人数]

(単位：人)

令和 7 年度	令和 6 年度	
計画	計画	見込
350	340	325

- ① 契約締結審査会の開催 [6 回 (偶数月)]
 内部審査の開催 [12 回 (毎月)]

② 関係機関連絡会議の開催 [1回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	10月	関係機関への事業周知と情報共有を目的とした連絡会議

③ 関係事業所連絡会の開催 [1回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	12月	関係事業所との連携強化を目的とした情報交換、事例検討を目的とした連絡会

④ 実働生活支援員連絡会の開催 [1回]

会場	開催時期	人数(人)	内容
福祉交流センター 天竜保健福祉センター	3月	30	生活支援員の資質向上と情報共有などを目的とした連絡会

⑤ 担当職員の研修及び連絡会の開催 [2回] (連絡会5月、研修会9月)

⑥ センターNEWSの発行 [3回・6,600部]

⑦ 事業のあり方を検討する会議の開催 [4回]

(2) 成年後見事業 (法人後見事業) [利用者数6件]

(3) 成年後見制度利用促進事業 (市受託事業)

① 専門職による無料相談会の開催 [10回]

[相談件数] (単位:件)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
40	40	38

② 専門職による支援チームへのバックアップ相談会の開催 [12回]

[相談件数] (単位:件)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
50	50	50

③ 市民向け講演会の開催 [1回]

会場	開催時期	人数(人)	内容
中央区	11月	50	成年後見制度の正しい理解

④ 専門職向け講演会の開催 [1回]

会場	開催時期	人数(人)	内容
浜名区	2月	40	成年後見制度の理解

⑤ 関係機関及び専門職による成年後見制度勉強会 [5回]

[参加人数]

(単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
150	150	150

⑥ 地域連携ネットワーク構築事業

ア 成年後見制度利用促進協議会の開催 [2回]

会場	開催時期	内容
市役所	6月・2月	成年後見制度の利用促進に向けた仕組みづくり や協議の場等

イ 成年後見制度利用促進連絡会の開催 [2回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	7月・1月	成年後見制度の利用促進を進めるうえでの情報 交換の場

⑦ 人材育成

権利擁護人材養成講座の開催（基礎編・応用編） [各1回]

会場	開催時期	人数 (人)	内容
福祉交流センター	7～8月	20	(基礎編) 権利擁護に係わる人材の育成
福祉交流センター	前期 10～11月 後期 1～2月	10	(応用編) 基礎講座修了者し応用講座した希望した 者が対象

⑧ 成年後見制度受任者調整会議の開催 [6回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	奇数月	適切な制度利用とチーム支援体制の構築を目的と した会議の開催

< 3 > 在宅福祉サービス事業

1 介護保険・障害福祉サービス事業

《主な事業》

(1) 介護保険事業（介護予防含む）

① 居宅介護支援事業

[延べ利用者人数]

(単位：人)

事業所	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
やまゆり	1,098	1,384	1,330

② 訪問介護事業

[延べ利用者人数]

(単位：人)

事業所	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
ほそえ	2,000	1,800	1,798
やまゆり	5,349	5,008	5,266
合計	7,349	6,808	7,064

③ 通所介護事業

[延べ利用者人数]

(単位：人)

事業所	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
みっかび	8,500	8,931	8,103

(2) 障害者総合支援事業

① 居宅介護事業

[延べ利用者人数]

(単位：人)

事業所	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
ほそえ	1,700	1,800	1,624
やまゆり	680	701	658
合計	2,380	2,501	2,282

2 高齢者元気はつらつ教室事業（市受託事業）

家に閉じこもりがちな高齢者等を対象に、ふれあい交流センター等で体操やレクリエーション等のサービスを提供しています。

[延べ利用者人数]

(単位：人)

実施場所	区	令和7年度	令和6年度	
		計画	計画	見込
ふれあい交流センター湖東	中央	2,880	2,688	2,114
ふれあい交流センター湖南		6,700	4,600	4,343
ふれあい交流センター陽だまり		—	1,530	1,483
ふれあい交流センター江之島		3,504	2,856	3,321
ふれあい交流センター可美		4,860	5,030	4,200
ふれあい交流センター青龍		3,369	3,240	2,800
ふれあい交流センター萩原		3,560	3,325	3,300
細江介護予防センター	浜名	2,520	2,688	2,280
三ヶ日総合福祉センター		2,130	2,145	1,575
浜北生きがいデイサービスセンター		3,900	4,100	3,600
天竜保健福祉センター	天竜	2,544	2,928	2,310
竜川ふれあいセンター		528	528	399
春野福祉センター		1,400	1,440	1,152
水窪高齢者交流センター		1,058	1,104	972
合計		38,953	38,202	33,849

※ ふれあい交流センター陽だまりは、令和7年度からふれあい交流センター湖南に統合

< 4 > 施設管理・その他（市受託事業）

1 指定管理者制度事業

- (1) ふれあい交流センター 指定管理期間（令和5年度～7年度）

[延べ利用者人数] (単位：人)

指定管理施設	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
いたや	11,000	10,500	10,500
湖東	19,000	18,500	16,000
湖南	20,500	21,500	17,800
陽だまり	3,000	5,000	4,850
江之島	22,000	20,500	21,000
可美	26,000	26,500	25,000
青龍	33,600	43,700	29,620
萩原	36,300	39,600	35,780
合計	171,400	185,800	160,550

- (2) 福祉交流センター 指定管理期間（令和3年度～7年度）

[延べ利用者人数] (単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
160,000	132,000	159,000

[自主事業]

事業名	開催時期	内容
福祉事業所製品販売会	月2回程度	福祉作業所等の自主商品の販売
ホールでグランドピアノを弾いてみよう	8～2月	普段なかなか体験することのできないホールでグランドピアノを演奏する機会を提供
みんなの作品展	11月	一般市民や福祉施設利用者から書道や写真作品等を募集し展示
障がい者アート展	12月	障がい者の芸術・文化活動の振興及び障がいや障がい者について市民の理解を深めるために開催
福祉ふれあいフェスタ	1月	福祉関係・ボランティア団体や福祉交流センター利用者団体が一堂に会し、交流の機会の創出や福祉情報の発信の場として開催
子育てファミリー層向けイベント	1月	新たな利用者層の開拓を期して、子育てファミリー層をターゲットとしたイベントを開催
バリアフリー映画上映会	2月	障がい者を含め誰もが楽しめる映画会開催

- (3) 浜北障害者生活介護施設 光の園 指定管理期間（令和5年度～7年度）

[延べ利用者人数] (単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
3,530	3,595	3,125

2 福祉人材バンク

《主な事業》

- (1) 就労あっせん事業(福祉人材無料職業紹介事業)

項目	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
求人相談件数	1,500 件	1,590 件	1,100 件
求職相談件数	3,100 件	3,280 件	2,420 件
就職人数	140 人	168 人	100 人

- (2) 福祉職場説明会、相談会等の実施（R6は8月から事業開始）

項目	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
福祉職場説明会開催回数	12 回	24 回	24 回
介護体験研修・見学会参加者数	定員 70 人	定員 100 人	62 人
ミニ福祉職場相談会開催回数 (*)	12 回	9 回	8 回

(*)…ハローワーク浜松との共催事業

- (3) 求人事業所訪問調査、関係機関事業への協力（R6は8月から事業開始）

項目	令和7年度	令和6年度	
	計画	計画	見込
求人事業所訪問調査	60 事業所	32 事業所	98 事業所

- (4) 運営委員会の開催 [1回]

3 その他の事業

(1) 細江介護予防センターいきいき講座（北地区センター）

[延べ参加人数]

(単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
360	300	300

事業名	開催時期	回数 (回)	内容
体幹健康トレーニング	4・5月	5	フレイル予防を目的としたトレーニング
はじめてのフリマアプリ	5月	2	フリマアプリの基本的な使い方
わかるとできるスマホ講座	7～9月	3	スマホの便利機能活用方法を学ぶ
そば打ち体験	7月	1	そば打ち体験を通じた多世代交流
マジック体験	8月	1	簡単なマジックを学ぶ
eスポーツ体験会	10月	1	フレイル予防を目的としたeスポーツ体験
ヨガ	11～12月	2	姿勢改善につながるヨガ入門
落語	2月	1	落語会

(2) 生きがいと創造の事業（天竜地区センター）

[高齢者の生きがい活動への支援者数] (単位：人)

令和7年度	令和6年度	
計画	計画	見込
1,055	800	923

[高齢者の教養向上のための講演会、講座等の開催]

事業名	開催時期	回数 (回)	定員 (人)	内容
リフォーム講座	年間	5	15	古布のリフォームを学ぶ
刺繍講座	年間	5	15	刺繍を学ぶ
写真・SNS講座	年間	5	15	携帯の写真やSNS機能活用方法を学ぶ